

第19回 向日市上下水道事業懇談会 議事録

日 時 : 平成23年11月16日(水) 午後2時から4時まで

場 所 : 向日市役所 大会議室(3階)

出席者 :

(委員) 吉川会長、井垣副会長、五十棲委員、大場委員、佐藤委員、西田委員

(事務局) 市長、田村上下水道部長、高田上下水道部次長、柴崎営業課長、

松本浄水場長、山田下水道課長、川見上水道課主幹、

長谷川下水道課主幹、南口営業課係長、鹿島営業課係長、

荒川浄水場総括主任、須藤営業課総括主任、阪根営業課主査

傍 聴 : 0 名

1 あいさつ

(市長あいさつ)

2 議事

【「向日市水道ビジョン」の発刊について】

委員 冊子は図書館にあるか。

事務局 昨日、庁内、議会に配り、主要な施設に配置します。

【平成22年度下水道事業会計決算報告について】

委員 435ページの繰越明許とは何か。

事務局 例えば、平成22年度の工事等を翌年にする場合、平成22年度予算を繰り越して工事をすることを繰越明許と言います。また、繰越は最大2年までです。

委員 北野台は業者が開発して問題になっているところか。

事務局 はい。訴訟をしていますが、安全のため先行して工事をしています。

委員 応急処置的な工事なのか、一からの工事なのか。工事の原価総額は見積もれるのか。

事務局 北野台は竹林を開発したので、雨水流出を防ぐため、雨水貯留槽を設置することが決められています。供用を開始してから、施工不良が見つかり、修繕するよう業者に申し入れをしましたが拒否されたので、損害賠償請求をしたところですよ。

委員 委託料にある計画設計の3,000万円は払っているのか。

事務局 浸水対策実施計画作成業務委託料は、北野台だけではなく向日市全体の業務

委託です。石田川1・2号幹線と呑龍トンネルで、浸水する地域はなくなってきましたが、水路等の関係で道路の冠水が生じる所がありますので、調査を行い、作成いたしました。

委員 北野台に関する工事総額は9,000万円を見積っているのか。
事務局 そうです。

委員 訴訟の結果によっては戻ってくるのか。
事務局 結審まで1年以上かかると思いますが、判決によります。

委員 石田川2号のH鋼の工事は済んでいるのか。
事務局 当初よりも2億2,000万円の増額になりましたが執行済みです。国と府と協議した結果、所有者不明の埋蔵物として、国庫補助や起債で対応しました。

【平成22年度水道事業会計決算報告について】

委員 受水費が減るのは次年度からか。
事務局 平成23年4月からの値下げで約4,400万円下がります。府営水購入費用の値下げと水道料金の値下げで差し引きはほとんどでません。

委員 昨年の負担金は1,000万円、今年は5,000万円になっているが、大型の開発があったのか。
事務局 国からの移設補償費です。国道の事業で配管の移設がありました。

委員 水道料金の徴収率はどれくらいか。
事務局 収納率は97.9パーセントで、訪問や停水等を行い、収納に努めています。

委員 収納率を上げるよう努力してほしい。
事務局 不能欠損額は年々減ってきており、平成21年度は1,000万円超えていましたが、平成22年度は818万円です。

委員 物集女西浄水場中央監視制御設備更新工事を説明してください。
事務局 平成11年3月に完成し、12年が経過しています。コントロールをする電子部品が経年劣化をしたり、保守期限が過ぎてきており、安定した水を供給するため、2年間にわたり工事をしました。

委員 浄水場管理業務委託料は1社に委託か。
事務局 1社に委託です。

委員
事務局 前年とほとんど変わっていないようだが。
長期契約で平成21年7月から24年6月までの3年です。

委員
事務局 アウトソーシングの方が安いのか。
職員がいない夜間や土日祝日の管理を委託しています。

委員
事務局 職員数が少ないので、どこまでが職員で、どこから外部委託にするか難しい。
以前は職員で対応していました。危機管理の問題があり、職員の対応も必要
ですが、民間委託をしてコストを下げていきたい。

【東日本大震災に見る水道施設耐震化の必要性について】

委員
事務局 給水車が入れないところは、ペットボトルで配るのか。
日本水道協会のもと、初動が早かったので、給水車でカバーできました。津
波以外に放射能の問題があったので、ペットボトルも使用されたと思います。

委員
事務局 災害対策や防災計画の中に水の供給について盛り込まれているのか。救援物
資が来て、その都度の対応になっているのか。他力本願的ではなく、事前にお
願いをしておく等の対策をたてておこなうてはいけない。
初動体制は大切です。今回のことを踏まえ、向日市水道災害対策マニュアル
を改訂する予定です。現在、日本水道協会京都府支部や府営水道受水市町と災
害応援の協定を結んでいます。大規模な震災になると、課題は残ります。

委員
事務局 命の水には力を入れているが、トイレや生活用水はどうだったか。
下水のクレームはあったと聞いています。

委員
事務局 悪臭はどうだったか。
家庭は大丈夫ですが、がれき付近は悪臭がありました。

委員
事務局 400年前に伏見大地震があったが、今後京都で地震は起こるか。
わかりません。腐食した土壌や軟弱な地盤がないか調査をしています。

委員
事務局 腐食土とは酸性土のことか。なぜそうなるのか。
竹やぶなど、植物は酸性化しやすい。水道協会の資料を基に腐食していると
思われる地盤から調査していきたい。

事務局 阪神淡路大震災以降、震度6以上の地震を調べましたが、日本各地で起こっ
ています。地震に対して対策等、備えていかなければいけません。

委員

日本列島は、活動期に入っている。

委員

酸性の土壌と地下水の関係は大丈夫か。

事務局

向日市では酸性の地下水とは聞いていませんが、井戸によって水質が違うので、土壌の影響はあると思います。